

高等学校 令和7年度（3学年用）教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教科： 外国語

科目： 論理・表現Ⅲ

単位数： 2 単位

対象学年組：第 3学年 1組～ 6組

使用教科書： (CROWN English Logic and ExpressionⅢ(三省堂))

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> 2学年における指導との接続に留意しながら、論理表現Ⅱで習得したことを更に深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じてより適切に活用できる技能の養成を更に図る。 新しい知識を確実に習得しながら、既存の知識や技能と関連づけたり組み合わせたりして、自ら深めていく力を養成する。 獲得した個別の技能が自分の経験や他の技能と関連付けられ、変化する状況や課題に応じて主体的に活用できる。大学入試にも適用できる力を養成する。
【思考力、判断力、表現力等】	<ul style="list-style-type: none"> 論理Ⅱで習得した力を更に伸ばし、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。・外国語の背景にある文化に対する理解を更に深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。大学入試にも活用できる力を養成する。
【学びに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> 「知識及び技能」を実際のコミュニケーションの場面において活用し、考えを形成・深化させ、話したり書いたりして表現を繰り返し使用させ、「思考力、判断力、表現力等」の伸長を図ることで、生徒に自信をもたせ、主体的・自律的に学習に取り組む態度を一層向上させる。

科目 論理・表現Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<ul style="list-style-type: none"> 2学年における指導との接続に留意しながら、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を更に深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じてより適切に活用できる技能を身に付けさせる。特に、スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、1つの段落を書くことを通じて、論理の構成や展開を工夫して伝える又は伝え合うことができるようになる。 新しい知識を確実に習得しながら、既存の知識や技能と関連づけたり組み合わせたりさせる。 獲得した個別の技能が自分の経験や他の技能と関連付けられ、変化する状況や課題に応じて主体的に活用できるようになる。大学入試に対応できる力を養成する。 大学入試共通テストや2次試験・個別入試などに対応できる力を養成する。 	<p>【話すこと(やりとり)】 様々な話題に関して、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようになる。また、社会的な話題に関して、多くの支援を活用すれば、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝え合うことができるようになる。</p> <p>【話すこと(発表)】 様々な話題に関して、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようになる。また、社会的の話題に関して、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝えることができるようになる。</p> <p>【書くこと】 様々な話題に関して、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝える文章を書くことができるようになる。また、社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝える文章を書くことができるようになる。</p> <p>・大学入試共通テストや2次試験・個別入試などに対応できる力を養成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対する理解を更に深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を定着させる。 「知識及び技能」を実際のコミュニケーションの場面において活用し、考えを形成・深化させ、話したり書いたりして表現を繰り返し使用させ、「思考力、判断力、表現力等」の伸長を図ることで、生徒に自信をもたせ、主体的・自律的に学習に取り組む態度を一層向上させる。 大学入試共通テストや2次試験・個別入試などに対応できる姿勢を養成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			聞	読	「語 」	詫 話						
1 学 期	Lesson 1-4	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットである文法事項 ・言語機能の場面に応じた運用 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>・本課の題材についてのやりとりや、本課の題材について語ったスピーチなどをを通して、本課の題材について述べればよいかについて、考えを深めることができる。</p> <p>[W] 本課の題材について、論理的に考えを構成し、英文を書くことができる。</p> <p>[Sや] 本課の題材について基本的な語彙や文法を活用して、与えられたフォーマットを参考に、自分の考えを、やり取りの表現を用いて伝え合うことができる。</p> <p>[S発] 本課の題材について、基本的な語彙や文法を活用して、与えられたサンプルを参考にスピーチ原稿を作成し、発表することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本課の題材についての意見や考えを交換し、本課活動のためのウォームアップとする。 ・やり取りを聞いて、本課の題材について概要を理解する。 ・本課の題材の理解を通して、本課のターゲットである文法事項について理解を深める。また、本課の題材について英語で論理的に表現する。 ・本課の題材の関連資料から情報を読み取り、本課の題材の背景について理解を深める。また、本課の題材について意見交換する。 ・本課のターゲットとする文法事項および論理構成に留意しながら、本課の題材に関する要約と意見文を書く。 ・書いた要約と意見文を基に、例にならってペアまたはグループでやり取りを行う。 ・本課のターゲットとする文法事項についての理解を深め、本課の題材の関連資料について書いたり、やり取りする。 ・本課の題材の関連資料についてのスピーチの概要を捉えると共に、スピーチの構成や展開について理解を深める。 ・本課の題材について、これまで学習した言語材料及び題材を活用して英語で表現し、スピーチを行う。またスピーチを聞いてメモを取ったり質問したりする。 ・本課で学んだ論理展開の方法を活用して、関連題材を1つ選んで、相互発表を行う。 ・大学入試共通テスト、個別入試、2次試験に対応できる力を養成する。 	○	○	○		<p>【知識】</p> <p>本課のターゲットである文法事項について理解している。言語機能を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>[W] 本課の題材について、言語機能に留意しながら、基本的な語彙や文法を活用して、自分の考えを書く技能を身に付けている。</p> <p>[S発] 本課の題材について、論理展開に留意しながら、基本的な語彙や文法を活用してスピーチ原稿を作成し、発表する技能を身に付けている。</p> <p>[Sや] 本課の題材について、複数のアイデアの中から適切なものを取捨選択し、それを基本的な語彙や文法を活用して表現して伝えたり、相手からの質問に応答したりしている。</p> <p>[S発] 本課の題材について、複数のアイデアや情報の中から適切なものを取捨選択し、論理展開に留意し、基本的な語彙や文法を活用して、聞き手を意識しながらスピーチしている。</p> <p>[Sや] 本課の題材について、主体的に考え、複数のアイデアの中から適切なものを取捨選択し、それを基本的な語彙や文法を活用して表現して伝えようしたり、相手からの質問に応答したりしようとしている。</p> <p>[S発] 本課の題材について、主体的に考え、複数のアイデアの中から適切なものを取捨選択し、論理展開に留意し、基本的な語彙や文法を活用して、聞き手を意識しながら主体的にスピーチしようとしている。</p>	○	○	○	29
2 学 期	Lesson 5-8	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットである文法事項 ・言語機能の場面に応じた運用 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>・本課の題材についてのやりとりや、本課の題材について語ったスピーチなどをを通して、本課の題材について述べればよいかについて、考えを深めることができる。</p> <p>[W] 本課の題材について、論理的に考えを構成し、英文を書くことができる。</p> <p>[Sや] 本課の題材について基本的な語彙や文法を活用して、与えられたフォーマットを参考に、自分の考えを、やり取りの表現を用いて伝え合うことができる。</p> <p>[S発] 本課の題材について、基本的な語彙や文法を活用して、与えられたサンプルを参考にスピーチ原稿を作成し、発表することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本課の題材についての意見や考えを交換し、本課活動のためのウォームアップとする。 ・やり取りを聞いて、本課の題材について概要を理解する。 ・本課の題材の理解を通して、本課のターゲットである文法事項について理解を深める。また、本課の題材について英語で論理的に表現する。 ・本課の題材の関連資料から情報を読み取り、本課の題材の背景について理解を深める。また、本課の題材について意見交換する。 ・本課のターゲットとする文法事項および論理構成に留意しながら、本課の題材に関する要約と意見文を書く。 ・書いた要約と意見文を基に、例にならってペアまたはグループでやり取りを行う。 ・本課のターゲットとする文法事項についての理解を深め、本課の題材の関連資料について書いたり、やり取りする。 ・本課の題材の関連資料についてのスピーチの概要を捉えると共に、スピーチの構成や展開について理解を深める。 ・本課の題材について、これまで学習した言語材料及び題材を活用して英語で表現し、スピーチを行う。またスピーチを聞いてメモを取ったり質問したりする。 ・本課で学んだ論理展開の方法を活用して、関連題材を1つ選んで、相互発表を行う。 ・大学入試共通テスト、個別入試、2次試験に対応できる力を養成する。 	○	○	○		<p>【知識】</p> <p>本課のターゲットである文法事項について理解している。言語機能を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>[Sや] 本課の題材について、言語機能に留意しながら、基本的な語彙や文法を活用して、自分の考えを伝え合う技能を身に付けている。</p> <p>[S発] 本課の題材について、論理展開に留意しながら、基本的な語彙や文法を活用してスピーチ原稿を作成し、発表する技能を身に付けている。</p> <p>[Sや] 本課の題材について、複数のアイデアの中から適切なものを取捨選択し、論理展開に留意し、基本的な語彙や文法を活用して、聞き手を意識しながら主体的にスピーチしようとしている。</p> <p>[W] 本課の題材について、複数のアイデアや情報の中から適切なものを取捨選択し、論理展開に留意し、基本的な語彙や文法を活用して書こうとしている。</p> <p>[Sや] 本課の題材について、主体的に考え、複数のアイデアの中から適切なものを取捨選択し、それを基本的な語彙や文法を活用して表現して伝えようしたり、相手からの質問に応答したりしようとしている。</p> <p>[S発] 本課の題材について、主体的に考え、複数のアイデアの中から適切なものを取捨選択し、論理展開に留意し、基本的な語彙や文法を活用して、聞き手を意識しながら主体的にスピーチしようとしている。</p>	○	○	○	31

3 学 期	<p>まとめ 【知識・技能】 ・ターゲットである文法事項 ・言語機能の場面に応じた運用 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】 ・本課の題材についてのやりとり や、本課の題材について語ったス ピーチなどを通して、本課の題材に ついて述べればよいかについて、考 えを深めることができる。 ・本課の題材について、論理的に考 えを構成し、スピーチを行い、分か らなかつたことなどについて意見交 換ができる。 [W] 本課の題材について基本的な語 彙や文法を活用して、与えられた フォーマットを参考に、自分の考 えを適切に英文で書くことができる。 [S発] 本課の題材について、基本的 な語彙や文法を活用して、与えられ たサンプルを参考にスピーチ原稿を 作成し、発表することができる。 ・大学入試共通テスト、個別入試、2 次試験に対応できる力を養成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本課の題材についての意見や考えを 交換し、本課活動のためのウォーム アップとする。 ・やり取りを聞いて、本課の題材につ いて概要を理解する。 ・本課の題材の理解を通して、本課の ターゲットである文法事項について理 解を深める。また、本課の題材につ いて英語で論理的に表現する。 ・本課の題材の関連資料から情報を読 み取り、本課の題材の背景について理 解を深める。また、本課の題材につ いて意見交換する。 ・本課のターゲットとする文法事項お よび論理構成に留意しながら、本課の 題材に関する要約と意見文を書く。 ・本課のターゲットとする文法事項に ついての理解を深め、本課の題材の関 連資料について書いたり、やり取りする。 ・本課の題材の関連資料についてのス ピーチの概要を捉えると共に、スピ ーチの構成や展開について理解を深め る。 ・本課の題材について、これまで学習 した言語材料及び題材を活用して英語 で表現し、スピーチを行う。またス ピーチを聞いてメモを取ったり質問し たりする。 ・大学入試共通テスト、個別入試、2 次試験に対応できる力を養成する。 	<input type="radio"/> <input type="radio"/>	<p>知識】 本課のターゲットである文法事項につ いて理解している。言語機能を理解してい る。 【技能】 [W] 本課の題材について、言語機能に留 意しながら、基本的な語彙や文法を活用 して、自分の考えを適切に英文で書こう としている。 [S発] 本課の題材について、論理展開に 留意しながら、基本的な語彙や文法を活用 してスピーチ原稿を作成し、発表する 技能を身に付けている。 [W] 本課の題材について、複数のアイデ アの中から適切なものを取捨選択し、そ れを基本的な語彙や文法を活用して表現 することができる。 [S発] 本課の題材について、複数のアイ デアや情報の中から適切なものを取捨選 択し、論理展開に留意し、基本的な語彙 や文法を活用して、聞き手を意識しなが らスピーチしている。 </p>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
					合計
					10